

令和7年(2025年)青森県東方沖地震
干渉SAR解析結果
第一報 2025/12/10 12:00(JST)

四国CX研究会(ライムコンサルタント)

第一報 2025/12/10 12:00(JST)

1. 地震と干渉SAR衛星観測に関する情報

—1. 地震情報(USGSより: <https://earthquake.usgs.gov/earthquakes/map/>)

M 7.6 - 2025 Aomori Prefecture, Japan(2025-12-08 14:15:10 (UTC)41.043°N 142.141°E4.1 km depth)

<https://earthquake.usgs.gov/earthquakes/eventpage/us6000rtdt/executive>

1. 地震と干渉SAR衛星観測に関する情報

—2. 干渉SAR観測情報

—1. 観測日時(Sentinel-1@ESA)

ディセンディング(第一報分)

シーン1(北海道側)

S1A_IW_SLC__1SDV_20251115T204139_20251115T204206_061893_07BD39_C370(地震前)

S1A_IW_SLC__1SDV_20251127T204138_20251127T204205_062068_07C411_6A00(地震前)

S1A_IW_SLC__1SDV_20251209T204137_20251209T204204_062243_07CAEF_0859(地震後)

シーン2(青森側)

S1A_IW_SLC__1SDV_20251115T204204_20251115T204231_061893_07BD39_8816(地震前)

S1A_IW_SLC__1SDV_20251127T204203_20251127T204230_062068_07C411_7CA7(地震前)

S1A_IW_SLC__1SDV_20251209T204202_20251209T204229_062243_07CAEF_12CC(地震後)

1. 地震と干渉SAR衛星撮影日に関する情報

—2. 干渉SAR

—2. 干渉SAR解析

Contains modified Copernicus Sentinel data 2025, processed by ESA.

InSAR products processed by ASF DAAC HyP3 (2025) using the hyp3_gamma plugin version 9.0.8 running GAMMA release 20240627.

本発表資料は上記結果に加筆

干涉SAR解析結果

結果

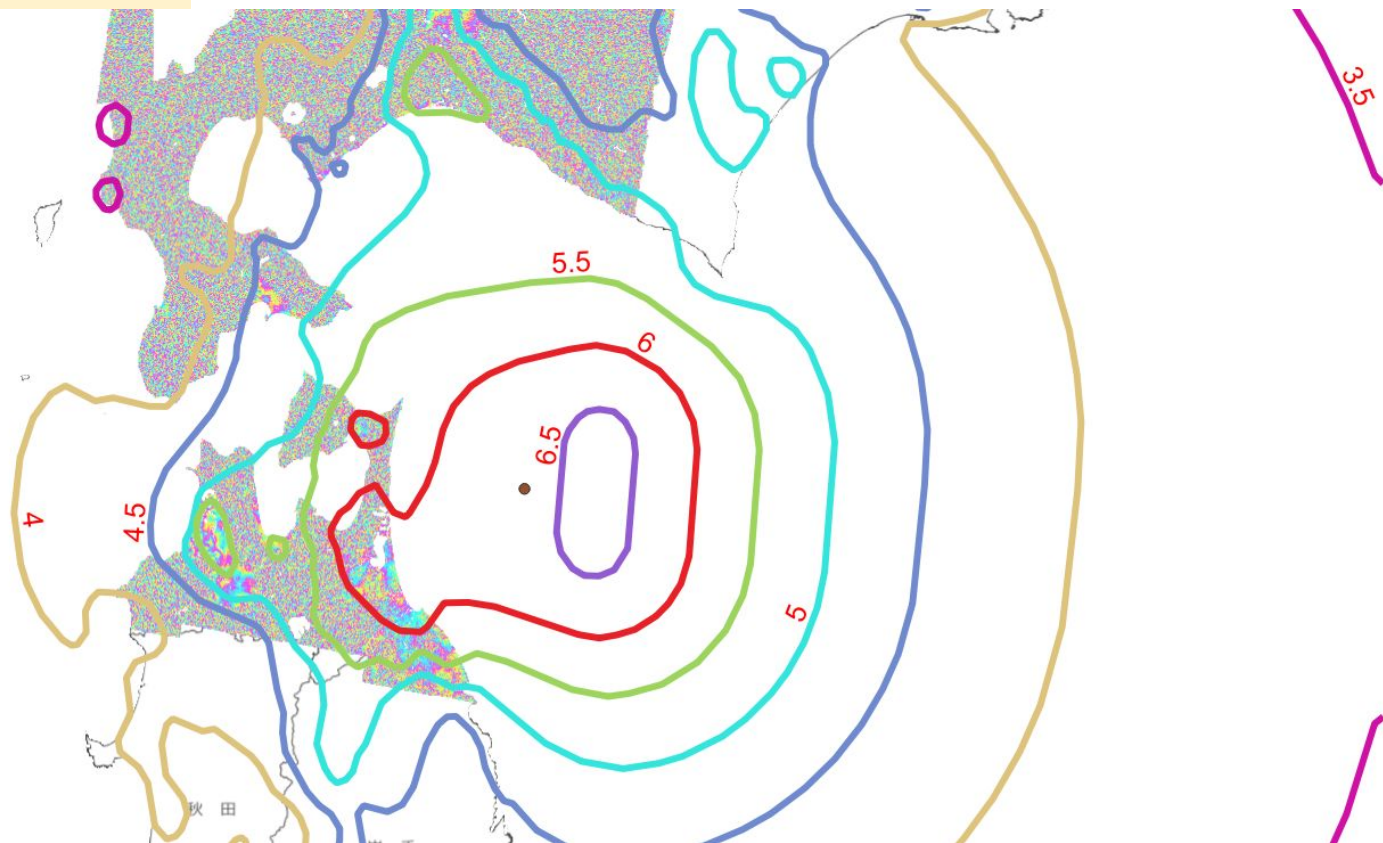
1. 地震情報(震源地・震度分布)

第一報分

(ディセンディング 12/10 5時(JST)観測)

2. 干渉縞ので判読

地震前後(11/27 vs 12/10 UTC)



出典: 国土地理院タイル (<https://cyberjapandata.gsi.go.jp/xyz/std/{z}/{x}/{y}.png>) に加筆

地震前後(11/27 vs 12/10 UTC)

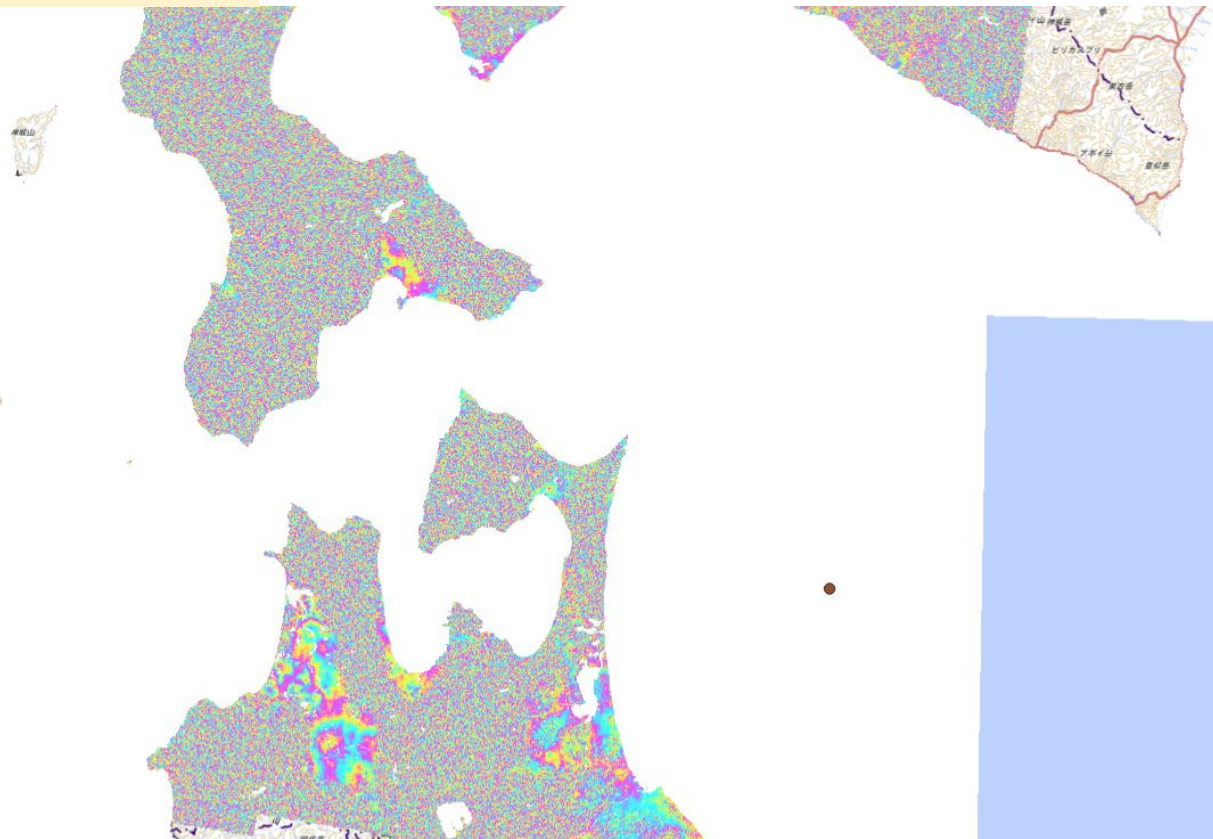
干渉縞(全体)



出典: 国土地理院タイル (<https://cyberjapandata.gsi.go.jp/xyz/std/{z}/{x}/{y}.png>) に加筆

地震前後(11/27 vs 12/10 UTC)

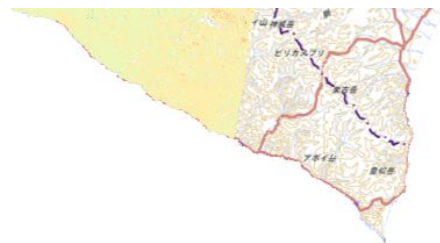
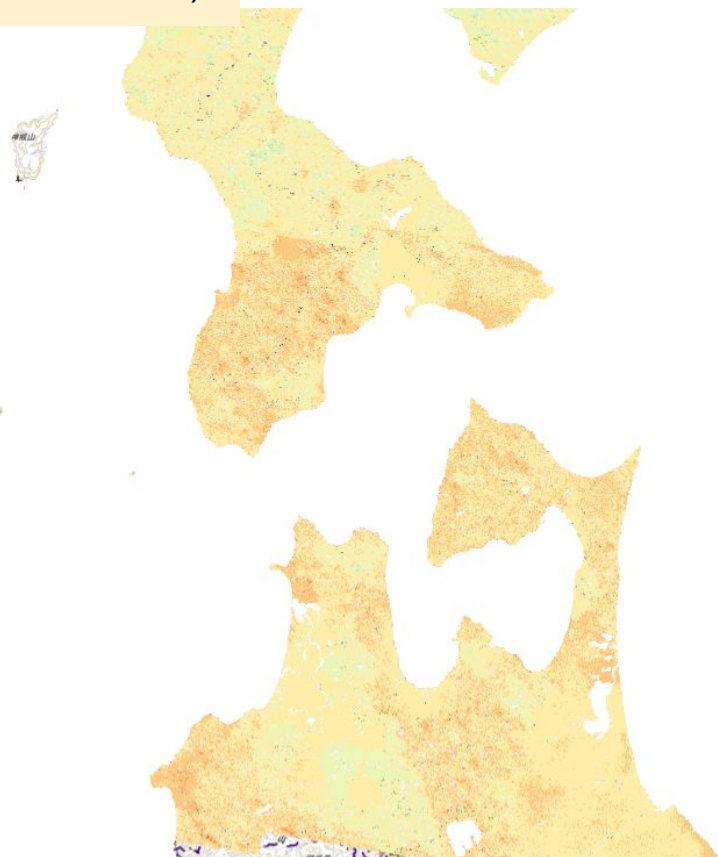
干渉縞(拡大)



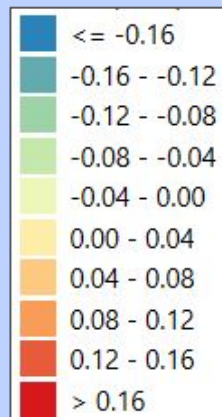
出典: 国土地理院タイル (<https://cyberjapandata.gsi.go.jp/xyz/std/{z}/{x}/{y}.png>) に加筆

地震前後(11/27 vs 12/10 UTC)

変位(拡大)



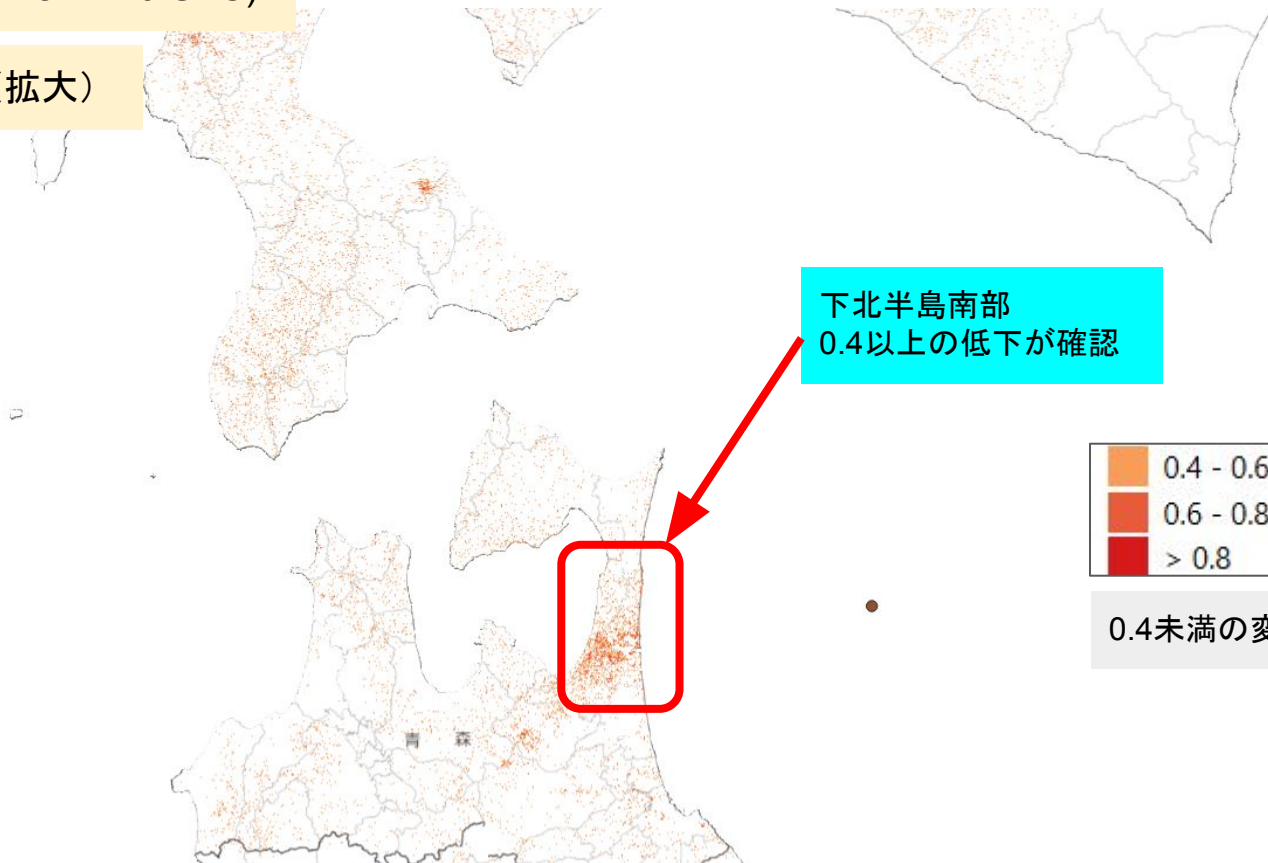
単位(m)



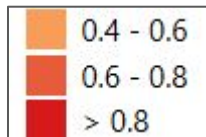
出典: 国土地理院タイル (<https://cyberjapandata.gsi.go.jp/xyz/std/{z}/{x}/{y}.png>) に加筆

地震前後(11/27 vs 12/10 UTC)

コヒーレンス変化(拡大)



下北半島南部
0.4以上の低下が確認



0.4未満の変化量は非表示

出典: 国土地理院タイル (<https://cyberjapandata.gsi.go.jp/xyz/std/{z}/{x}/{y}.png>) に加筆

結果

Sentinel-1@ESAでの干渉SAR解析結果としては以下の通りとなる。

(1) 12/10観測(ディセンディング)

干渉縞: 大きな変化が確認されなかった

コヒーレンス変化: 震源地に近い下北半島南部に変化がみられる